

パスファインダーとは  
あるテーマについて、調べる方法や関係のある情報を紹介したガイドです。  
那須塩原市図書館みるるにある本や、役に立つ情報をのせています。

那須塩原市図書館みるる 小学生向けパスファインダー

No.6

テーマ



# なんきよく 南極

## 【図書館での調べ方】

1. 全般的なことから調べよう
2. くわしく書いてある本を探そう
3. インターネットで調べよう

検索機(OPAC)や  
図書館のHPの「蔵書検索」から  
本が探せるよ！  
図書館の人に聞いてみよう！



## step0. 調べるためのキーワード

キーワードは、テーマについて調べる大切な“てがかり”です。

まず、テーマに関係するキーワードを紹介します。調べているとちゅうで気になった言葉も、  
さらに調べるときのキーワードになるので、メモをしておくといいです。

南極 に関するキーワード

南極大陸 昭和基地 南極観測隊 しらせ 宗谷

ペンギン アムンゼン スコット 白瀬蘆 はたらく など

自分でみつけたキーワード

図書館の本は、2階で  
コピーができます。(有料)  
借りられない本は、メモをするか  
コピーをとろう。

## step1. 全般的なことから調べよう

キーワードの中で気になる言葉を、『百科事典』・『辞書』・『図鑑』で調べてみましょう。

書名	出版者・出版年	本の場所	背ラベル
『総合百科事典ポプラディア』 第三版 12巻	ポプラ社・2021	1階まなび (参考)	031
→ 「南極」のこうもくを見てみましょう。		※この本は借りられません。	
『ポプラディア プラス世界の国々』	ポプラ社・2019	1階まなび (参考)	290
→ さくいんを使って、「南極」のこうもくを見てみましょう。		※この本は借りられません。	
メモ			

## step2. くわしく書いてある本を探そう

図書館にある本は、【分類記号】で並べられています。紹介している本と同じ番号を探すと、  
テーマについて関係のある本が見つかります。本の情報は、古くなっていることもあるので、  
必ず2冊以上の本を見てみましょう。(分類記号は、背ラベルの番号です。)

書名	著者	出版者・出版年	本の場所	背ラベル
『南極大陸のふしぎ』 (子供の科学★サイエンスブックス)	武田 康男	誠文堂新光社・ 2013	児童書庫	402
→ 昭和基地を中心とした南極の自然について。観測隊の活動も紹介。				
『南極のコレクション』	武田 剛	フレーベル館・ 2006	1階まなび	402
→ カメラマンによる、南極の美しく壮大(そうだい)な自然や、極寒(ごっかん)の地での生活についての記録。				
『南極のスコット大佐とシャクルトン』	佐々木 マキ	福音館書店・ 2016	1階まなび	297
→ 南極点到達(なんきょくてんとうたつ)を目指したスコット探検隊をはじめ、シャクルトンなどの南極大陸に挑(いど)んだ探検家たちのドラマ。				

書名	著者	出版者・出版年	本の場所	背ラベル
『まぼろしの大陸へ 白瀬中尉南極探検物語』	池田 まき子	岩波書店・2010	児童書庫	297
→ まだだれも、たどりついていなかった南極点をめざした日本人 白瀬中尉(しらせちゅうい)の生涯(しょうがい)。				
『理系の職場7 国立極地研究所のしごと』	こどもくらぶ(編)	同友館・2023	1階まなび	407
→ 地球がかかえる問題の解決に向けて、極地の観測や研究を進めている国立極地研究場(こくりつきょくちけんきゅうじょ)。国立極地研究所ではたらく人のインタビューや研究者になる方法などを紹介。				
メモ				

### 本を見つけたらどうする？

★まずは、目次・索引さくいんを見よう！

どのページに、どんなことが書いてあるかがわかるよ。

★調べたことを、ノートに書こう！

本に書いてあることをまとめて使うときには、参考文献(調べたときに使った本)のリストが必要です。

①『本の名前』②『書いた人の名前』③『出版者と出版年』④『調べたページ』を、  
ぜったいにメモしておこう！



もっとしらべてみよう！

### おとなの本

書名	著者	出版者・出版年	本の場所	背ラベル
『南極観測隊のしごと 観測隊員の選考から暮らしまで』	国立極地研究所南極観測センター	成山堂書店・2014	2階 K	402.9
『南極建築1957-2016』		LIXIL 出版・2016	2階 K	526.4
『南極ではたらく かあちゃん、調理隊員になる』	渡貫 淳子	平凡社・2019	1階 F	297.9

### step3. インターネットで調べよう

インターネットでは、最新の情報を調べることができます。ただし、インターネットの情報は、正しいとは限らないので、注意が必要です。ここでは、公共の団体が作った資料や、専門の施設が運営しているホームページを紹介します。

#### ・「国立極地研究所」 (2026年4月現在)

日本の南極観測、南極昭和基地気象観測の歴史、現地の様子などを知ることができます

<https://www.nipr.ac.jp/antarctic/>

#### ・「白瀬南極探検隊記念館」 (2026年4月現在)

白瀬臺の出身地にある記念館。白瀬臺や南極探検について学べます。

<https://shirase-kinenkan.jp/index.html>

#### ・MISAWA『南極の歩き方』 (2026年4月現在)

食事、気温、建物、いきもの……南極についてのあれこれが学べます。

<https://www.misawa.co.jp/nankyoku/index.html>

#### ・環境省『なんきよくキッズ』 (2026年4月現在)

南極の環境を守ることに学べます。

[https://www.env.go.jp/nature/nankyoku/kankyohogo/nankyoku\\_kids/index.html](https://www.env.go.jp/nature/nankyoku/kankyohogo/nankyoku_kids/index.html)

#### ・気象庁『南極観測について』 (2026年4月現在)

昭和基地で行われている気象観測のデータや自然現象などを見ることができます。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/kansoku/index.html>

2026年4月改訂

